

環境設定について

概要

クライアント PC 毎のスタッフエクスプレスの使用環境やプリンタ設定などを画面上で確認できます。また、帳票毎に出力するプリンタの設定や、バーコード回収管理の際に利用するバーコードリーダーの設定、各画面における初期値の設定、帳票の保存先の設定も行えます。

基本操作

[ツール]-[環境設定]メニューを選択します。

項目説明

●[環境設定]タブ



[環境設定]タブ項目	
OS	スタッフエクスプレスを使用中の PC の OS 情報を表示します。
App.Path	アプリケーションフォルダの略で、スタッフエクスプレスの実行ファイルや設定ファイル、帳票フォルダなどが存在するフォルダです。

作業フォルダ	Windows にログインしているユーザ毎に、一時的な作業ファイルを保存するフォルダです。
シリアル INI	スタッフエクスプレス初回起動時に入力したシリアルナンバーを保存しています。 ●StaffExpress_Serial.ini ▼押下すると、アプリケーションフォルダを開きます。
INI	ユーザ固有の INI ファイルの保管先フォルダです。 スタッフエクスプレス利用時に保存されるファイルは下記 3 種類あります。 ●StaffExpressMain_User.ini 条件項目などで、前回入力したものを保存します。 ●StaffExpressMain_User_Pattern.ini 配置入力や勤怠入力パターン登録した際のパターン情報を保存します。 ●StaffExpressMain_User_SQL.ini データ抽出処理でパターン登録した際のパターン情報を保存します。 ※これらはユーザ固有のもので、別アカウントでログインした場合は適用されません。 ▼押下すると、INI ファイルの保存先フォルダが開きます。
マイドキュメント	FB データ作成時の保存先など、一時的な作業用出力先フォルダです。 ▼押下すると、フォルダが開きます。
ログ	スタッフエクスプレスでエラーが発生した際に出力される、ログファイルの出力先フォルダです。 ▼押下すると、フォルダが開きます。
Temp	テンポラリフォルダの略で、一時的な作業ファイルを保存するフォルダです。 ▼押下すると、フォルダが開きます。

●[プリンタ設定]タブ

環境設定

環境設定 | プリンタ設定 | バーコードリーダー設定 | 初期値設定 | 保存先(帳票) |

コンプライアンス | 宛名ラベル |

名称	プリンタ
労働者派遣個別契約書	Microsoft XPS Document Writer
紹介予定派遣個別契約書	Microsoft XPS Document Writer
労働者派遣通知書	Microsoft XPS Document Writer
派遣元管理台帳	Microsoft Print to PDF
派遣先管理台帳	Microsoft Print to PDF
雇用契約書(兼)就業条件明示書	Microsoft Print to PDF
抵触日通知書	Microsoft XPS Document Writer
求人票	Microsoft XPS Document Writer

ヘルプ 登録 F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 画面クリア F9 F10 F11 F12 終了

環境設定

環境設定 | プリンタ設定 | バーコードリーダー設定 | 初期値設定 | 保存先(帳票) |

コンプライアンス | 宛名ラベル |

長形3号(縦) Microsoft XPS Document Writer

長形3号(横) Microsoft XPS Document Writer

長形4号(縦) Microsoft XPS Document Writer

長形4号(横) Microsoft XPS Document Writer

角形2号(縦) Microsoft XPS Document Writer

角形2号(横) Microsoft XPS Document Writer

はがき(縦) Microsoft Print to PDF

はがき(横) Microsoft Print to PDF

タックシール(12面) Microsoft XPS Document Writer

タックシール(21面) Microsoft XPS Document Writer

A4 Microsoft Print to PDF

ヘルプ 登録 F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 画面クリア F9 F10 F11 F12 終了

[プリンタ設定]タブ-[コンプライアンス]タブ項目	
名称	コンプライアンスメニューに登録済みの帳票種別名を表示します。
プリンタ	各帳票を出力するプリンタを設定します。 ▼押下で、登録済みのプリンター一覧が表示されます。 通常は、Windows で設定した「通常使うプリンタ」が表示されます。
[プリンタ設定]タブ-[宛名ラベル]タブ項目	
ラベル種類	ラベル印刷用の種類を表示します。
プリンタ	各ラベルを出力するプリンタを設定します。 ▼押下で、登録済みのプリンター一覧が表示されます。 通常は、Windows で設定した「通常使うプリンタ」が表示されます。

●[バーコードリーダー設定]タブ

環境設定

環境設定 | プリンタ設定 | **バーコードリーダー設定** | 初期値設定 | 保存先(帳票)

通信ポートNO

ヘルプ 登録 F3 F4 F5 F6 F7 F8 画面クリア F10 F11 終了

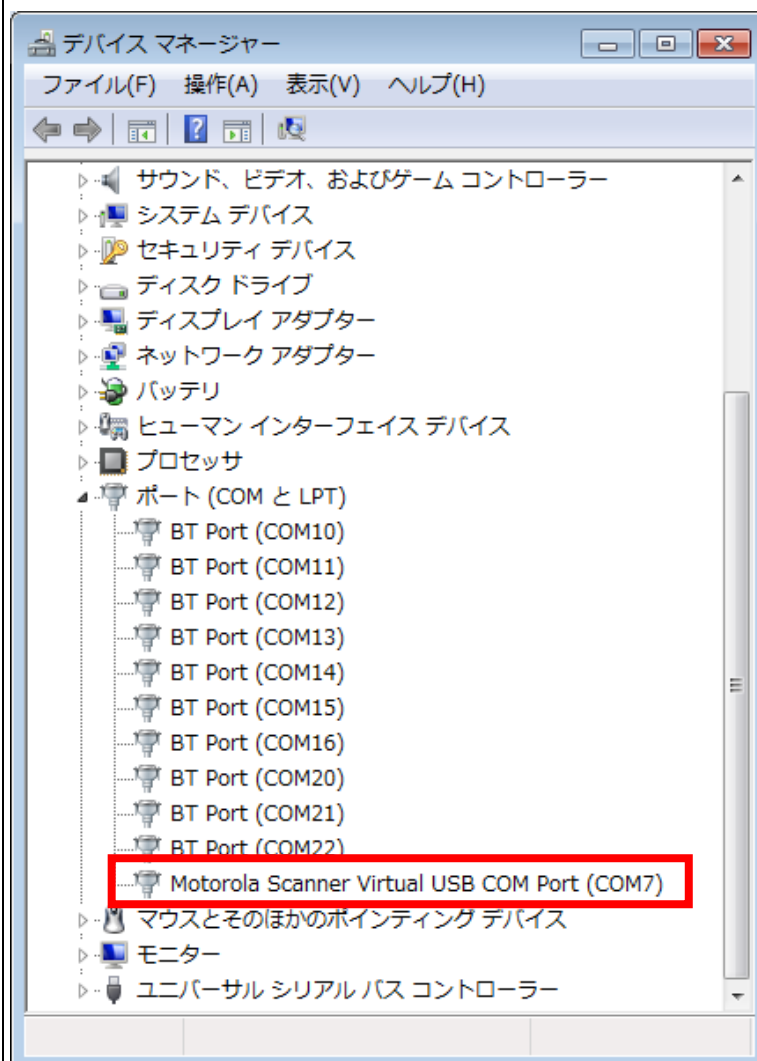
F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

[バーコードリーダー設定]タブ項目

通信ポート NO

バーコードリーダーの通信ポートを指定します。

バーコードリーダーで使用している通信ポートは Windows のデバイスマネージャで確認できます。



●[初期値設定]タブ-[スタッフ]タブ

環境設定 | プリンタ設定 | バーコードリーダー設定 | 初期値設定 | 保存先(帳票) |

スタッフ | 案件 | メール | PROXY |

登録時に連絡記録を開く 開かない

スタッフの実績表示方法 明細

案件(期間配置)実績の表示 しない

配置実績の表示 しない

勤怠実績の表示 しない

給与台帳実績の表示 しない

メール送受信実績の表示 しない

連絡記録実績の表示 しない

給与前払実績の表示 しない

スケジュール実績の表示 しない

応募申請の表示 しない

スタッフ顔写真の表示 システム既定

ヘルプ 登録 画面クリア 終了

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

[初期値設定]タブ-[スタッフ]タブ項目

登録時に連絡記録を開く	[スタッフマスタ]登録時、連絡記録入力画面を開くか否かを設定します。 [開く][開かない]
スタッフの実績表示方法	[スタッフマスタ]を開いた際、実績タブに表示する内容を[集計][明細]のどちらにするかを設定します。
案件(期間配置)実績の表示	[スタッフマスタ]を開いた際、実績タブに一括配置実績を初期表示するか否かを設定します。(する/しない) [する]を選択した場合、実績タブの[一括配置]にチェックが付いた状態となり、一括配置実績を初期表示します。
配置実績の表示	[スタッフマスタ]を開いた際、実績タブに配置実績を初期表示するか否かを設定します。(する/しない) [する]を選択した場合、実績タブの[配置]にチェックが付いた状態となり、配置実績を初期表示します。
勤怠実績の表示	[スタッフマスタ]を開いた際、実績タブに勤怠実績を初期表示するか否かを設定します。(する/しない) [する]を選択した場合、実績タブの[勤怠]にチェックが付いた状態となり、勤怠実績を初期表示します。
給与台帳実績の表示	[スタッフマスタ]を開いた際、実績タブに給与台帳実績を初期表示するか否かを設定します。(する/しない) [する]を選択した場合、実績タブの[給与台帳]にチェックが付いた状態となり、給与台帳実績を初期表示します。

メール送受信実績の表示	[スタッフマスタ]を開いた際、実績タブにメール送受信実績を初期表示するか否かを設定します。(する/しない) [する]を選択した場合、実績タブの[メール]にチェックが付いた状態となり、メール送受信実績を初期表示します。
連絡記録実績の表示	[スタッフマスタ]を開いた際、実績タブに連絡記録実績を初期表示するか否かを設定します。(する/しない) [する]を選択した場合、実績タブの[連絡記録]にチェックが付いた状態となり、連絡記録実績を初期表示します。
給与前払実績の表示	[スタッフマスタ]を開いた際、実績タブに給与前払実績を初期表示するか否かを設定します。(する/しない) [する]を選択した場合、実績タブの[給与前払]にチェックが付いた状態となり、給与前払実績を初期表示します。
スケジュール実績の表示	[スタッフマスタ]を開いた際、実績タブにスケジュール実績を初期表示するか否かを設定します。(する/しない) [する]を選択した場合、実績タブの[スケジュール]にチェックが付いた状態となり、スケジュール実績を初期表示します。
応募申請の表示	[スタッフマスタ]を開いた際、実績タブに応募申請を初期表示するか否かを設定します。(する/しない) [する]を選択した場合、実績タブの[応募申請]にチェックが付いた状態となり、応募申請を初期表示します。
スタッフ顔写真の表示	[スタッフマスタ]に表示される顔写真の表示サイズを設定します。(システム既定/画像の比率) ・[システム既定]: 顔写真表示領域の幅に合わせて表示します。この設定が既定値です。 ・[画像の比率]: 顔写真画像全体を表示します。

●[初期値設定]タブ-[案件]タブ

[初期値設定]タブ-[案件]タブ項目

就業日指定が単一日の場合、就業日の入力を省略する	チェックを付けた場合、案件入力の就業日に、案件年月日と同一日をセットします。[就業条件]タブ-[就業条件 1]タブの就業日は入力不可となります。
支給単価区分	案件入力時に初期セットする支給単価区分を設定します。
請求単価区分	案件入力時に初期セットする請求単価区分を設定します。

●[初期値設定]タブ-[メール]タブ

The screenshot shows a software window titled "環境設定" (Environment Settings). The top navigation bar includes "環境設定", "プリンタ設定", "バーコードリーダー設定", "初期値設定", and "保存先(帳票)". The "初期値設定" (Initial Value Setting) tab is active, and within it, the "メール" (Email) sub-tab is selected. Below the sub-tab, there is a label "既定メールアカウント" (Default Email Account) followed by a dropdown menu currently showing "本社" (Company). At the bottom of the window is a function key bar with buttons for "ヘルプ" (F1), "登録" (F2), "画面クリア" (F9), and "終了" (F12), among others.

[初期値設定]タブ-[メール]タブ項目

既定メールアカウント	メール一括送信入力時に初期セットするメールアカウントを設定します。
------------	-----------------------------------

●[初期値設定]タブ-[PROXY]タブ

環境設定 | プリンタ設定 | バーコードリーダー設定 | 初期値設定 | 保存先(帳票) |

スタッフ | 案件 | メール | **PROXY**

PROXYサーバ

ポート

ユーザ名

パスワード

ヘルプ 登録 F3 F4 F5 F6 F7 F8 画面クリア F10 F11 終了

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

[初期値設定]タブ-[PROXY]タブ項目

PROXY サーバ情報

PROXY サーバを利用する場合、PROXY サーバ、ポート、ユーザ名、パスワードの情報を設定します。

●[保存先(帳票)]タブ

[保存先(帳票)]タブ項目

保存先の指定画面を表示	帳票を保存する際の保存先指定画面を表示するか否かを設定します。 [する][しない]
保存先	保存先指定画面に表示する保存先のファイルパスを設定します。

ボタン説明

ファンクションキー

ヘルプ(F1)	[環境設定]のオンラインヘルプを表示します。
登録(F2)	設定した内容を登録します。環境設定タブのみ不活性となります。
画面クリア(F9)	入力内容をクリアし、初期設定に戻します。環境設定タブのみ不活性となります。
終了(F12)	[環境設定]の画面を閉じます。